

『保育していて楽しい事』

保育する中で、私の好きなやりとりがあります。何週か続けての団体保育での事です。1歳半の男の子を見ていました。その子は部屋の中を元気よく動き回り、沢山のおもちゃに興味を持ち、楽しく遊んでいました。すると、すたすと窓に向かって一直線に歩いていきます。何かを見つけたのかなと思い、後ろをついて行きました。大きな窓の角に立ち、その角を保護するゴム製チューブを、床の下の方から、ペリペリとめくり、私の顔を見て、ニコッと満面の笑みです。「あらあら・・・」と剥がれたゴムを直すと、それをまた剥がし、ケラケラと笑います。たまらなく可愛い笑顔です。私の反応を見て、何度も何度も繰り返します。この「繰り返して、微笑み合う」のが楽しいのです。これからも、無邪気な笑顔からパワーをもらい、保育に関わっていきたいと思います。

つくしんぼ理事 片山 倫子

幸せの黄色いレシートキャンペーン



毎月11日東武練馬イオンと成増ダイエーに参加しています。いつもご協力ありがとうございます。

つくしんぼ通信

21号 H28.2.20

発行 特定非営利活動法人 保育サービスつくしんぼ
ホームページ <http://www.tukushinbo.com>
事務所 板橋区小豆沢 4-9-7 電話 090-4939-4577

ファミリー・サポートネットワーク 全国アドバイザー講習会

93団体、170余名の参加者があり開催されました。つくしんぼ会員、片山、高本、出口、加藤、見竹の5名が参加。講師 山崎 順子先生の「発達に障がいのある子どもの理解と支援の基本」についての講演を聞きました。

又、このテーマでグループワークをし、それぞれの意見を出し合い、発表し、情報交換をして閉会となりました。障がいのある子どもについては、板橋区としても援助の年齢を引き上げたり、よりよい環境作りも懸案の一つとして目標を掲げており、ファミリーサポートを受託しておりますつくしんぼとしても、大変よい勉強になりました。

前日の15日に、沖縄のファミリー・サポート・アドバイザーの方6名が、小竹向原の事務所に来所。向原児童館の見学に同行いたしました。

沖縄のファミリー・サポートの立ち上げに少しお手伝いした事がご縁で、寄って下さり、終了後、お茶を頂きながら、板橋区の援助の現状や、沖縄の状況を話し合い、交流を持ちました。



保育サービスつくしんぼ代表
見竹 不二江



沖縄と板橋のファミリー・サポートセンターのメンバー（向原事務所にて）

《平成26年4月～27年3月つくしんぼ保育実績》

	件数	利用者数	保育者数	延べ 保育時間
団体保育	50	※ 254	※ 169	534
個人保育	72	8	11	141

※延べ人数です

平成28年1月24日（日）銀座ジョーズシャンハイにて、つくしんぼ新年会を開催。24名の参加がありました。



担当 出口、嘉手苺、橋本

* パートナー会員になって *

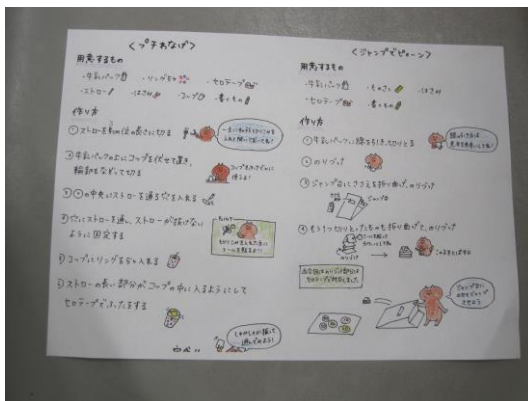
つくしんぼで活動してみませんかと声をかけて下さった事、本当に嬉しく思っています。土日の団体保育がある時に少しずつ活動させて頂いています。先輩方のお子さん達への対応や気配りとても温かさを感じて勉強させて頂く事がいっぱいです。保育する中でいろいろな発見があり学ぶ事も多いです。受け入れの時に少し緊張した様子のお子さんが時間がたつにつれ穏やかに、にこやかな笑顔になって安心して遊びに集中している姿を見ていると嬉しくなります。何気なく子どもがしてくれた「楽しかったよ」の言葉に元気をもらっています。これからも安全面を第一に考え、お子さん達と楽しく過ごしていけるような工夫・声かけを心がけ、つくしんぼの活動に細く長く参加させて頂けたらと思います。

市川 裕子

つくしんぼの活動



プチわなげ & ジャンプでピョーン



つくしんぼ研修部の指導で「プチわなげ」と「ジャンプでピョーン」を作りました。いろいろ工夫して立派な作品ができました。さっそく保育で使用して喜ばれています。



<作り方>



行ってきました



秋晴れの10月中旬足立区にあるギャラクシティ(子ども未来館)に行ってきました。

国内最大級のネット遊具アスレチック・ロッククライミング・プラネタリウム・ちびっこガーデンなどを見学しました。子ども達が元気いっぱいに遊んでいました。

大型映像まるちたいけんドーム(プラネタリウム)では、ドーム型の天井にやわらかい色遣いの映像が映しだされ吸い込まれそうな感じでした。1つ駅を移動して託児が出来るキッズテーマパーク「オンパミード」も見学。こちらは有料です。明るい遊具の色違い、子ども達が喜びそうなグッズが沢山ありました。

広報部 青木、川端、木村

